

## 霧島温泉市場の現状は



前田 幸一 議員

**問** 観光地霧島の拠点施設である温泉市場の現状はどうか。

**答** 令和6年の観光案内所での案内者数は1万3500人、足湯利用者数は1万3862人、土産店利用者数は約4万人。

**問** 施設内の駐車場は不足していないか。

**答** 第2駐車場を含めて約1000台駐車できる。観光シーズン中に不足する場合、隣接するホテルの駐車場を一時的に借りて対応ができています。

### 深刻な鳥獣被害の対策は

**問** 箱鼠の数量は足りているのか。

**答** 餌場や隠れ場をなくす環境対策、柵などによる防護対策、駆除による個体数の調整などの捕獲対策の三つの具体策を推進していく。



詳しくは「はらへん」で

## 鳥獣被害対策への対応と積極的な支援を



前川原 正人 議員

**問** 過疎化と後継者不足により離農に拍車がかかり、福山町ではサル被害でミカンが全滅したとの声もある。鳥獣被害防止や経済的支援など強化すべきではないか。

**答** サルにGPSを装着し、群れの行動範囲や頭数の規模などについて検証している。今後は、専門家の指導により得られたデータを生かし、効果的な被害防止策を推進する。支援については、支



サル被害を受けたミカン園

所・農政畜産課などと連携して相談体制ができるように取り組んでいく。

### 部活動備品の充実を

**問** 中学校部活動は文科省が教育の一環として位置付けている。部活の備品についても早急な改善が必要ではないか。

**答** 学校備品は部活動だけでなく、優先順位や緊急性により購入している。生徒が安心して部活動に参加できる環境づくりに努める。

### その他の質問

指定管理の今後の方向性について



詳しくは「はらへん」で

## 目標人口に向け、更なる人口増加策の推進を



松枝 正浩 議員

**問** 人口増加に向けて、どのような施策の推進を行うのか。

**答** 企業誘致や若者の地元就職率の向上をはじめ、移住定住の促進、子育て支援の充実、住み慣れた地域で安心して暮らせる環境づくりなど、各世代、各分野におけるさまざまな施策を推進していく。

### 渋滞から影響を受ける地域の安全な対策強化を

**問** 交通渋滞を回避し、生活道路へ進入する車の危険性に対し、どのような対策をしているか。

**答** 多くの車が、交通渋滞を避けて、生活道路へ流入しているため、安全



安全対策が必要な生活道路



詳しくは「はらへん」で

## 水道料金引き上げ計画は中止を



宮内 博 議員

**問** 物価高騰の中で市民生活は困難だ。水は空気と同じように命の源であり、安定的に安い料金で提供するのが水道事業の役割だ。今回の60%もの値上げで霧島市の水道料金は、県内19市で2番目に高くなる。これで「低廉な水を市民に供給する」と言えるか。

**答** 値上げも必要だとする市民もいる。災害時も水はライフラインであり、一番大事だ。安定した水を提供できるように努力する。

### 有機フッ素化合物(PFAAS)の対策強化を

**問** 発がん性のある有機フッ素化合物(PFAAS)は、残留性が高く、長く

### その他の質問

堆積土砂撤去による豪雨災害対策について



詳しくは「はらへん」で

## 「森林認証」を取得したと報じられたがその内容は



木野田 誠 議員

**問** きりしまの森認定協議会が取得した「森林認証」とは何か。

**答** 認証機関が、適切で持続的な森林経営が行われている森林または経営組織などを審査・認証し、木材や木材製品に認証ラベルを付すなどして分別し、持続可能な森林経営を支援する取組である。

**問** 森林認証を踏まえ、市有林の管理はどうしていく考えか。

**答** 標準伐期を過ぎた市有林が多く、早期に皆伐と再造林を進める必要がある。令和7年度から、伐採、再造林、下刈りなどを林業事業体に管理委託する。皆伐再造林も一層進み、森林の若返りを

## 朝夕の交通渋滞対策と今後の取組は

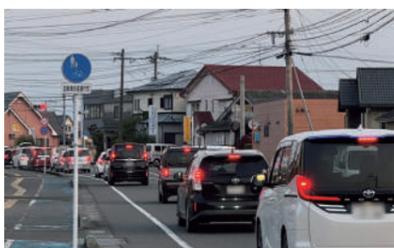


池田 綱雄 議員

**問** 市街地の主要道路は通勤時間帯に渋滞する。市の発展が阻害されると考えるが、今後の対策はどうか。

**答** 国分・単人地域は企業立地で人口、交通量も増えている。国や県に渋滞対策を要望し、市の幹線道路を補完するバイパス道路や既存道路の整備など交通渋滞の緩和に取り組んでいる。また、企業に対し、単人道路の利用や時差出勤などで交通渋滞の緩和を図り、効率的な移動を働きかけた。今後も国や県と連携を図り、渋滞解消に取り組む。

**答** 終点県道国分〜霧島線と市道福島広瀬線を結ぶ市道福島20号線は、延長約220㍎、幅員約6㍎の道路である。現在、実施中の新川北線や他道路の進捗状況を勘案し、事業計画などについて検討する。



夕方の渋滞状況



詳しくは「はらへん」で